

待望の

ダイズシストセンチュウ密度抑制品種 クリムソクローバ

シストル

特性・利用法

- クリムソクローバの早生種。
- ダイズシストセンチュウ密度抑制効果が優れます。
- 生育旺盛で、生草収量も多いです。
- 空中の窒素を固定し、土壌を肥沃にします。
- 景観作物としても利用できます。



●4月下旬播種 ●7月上旬撮影
(くにさだ育種農場)

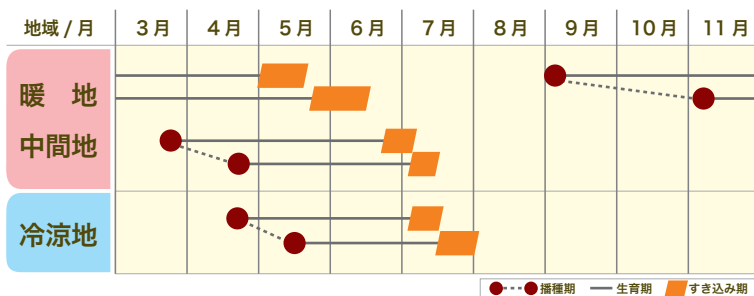
播種期

- 暖地・中間地…9～11月、3～4月
- 冷涼地…4～5月
(開花後にすき込みます。)

播種量

- 3～4kg/10a

栽培体系例



ダイズシストセンチュウ抑制効果確認試験

試験方法

- くにさだ育種農場にてポット試験
- 汚染土壌：初期密度 27.2頭/g
- 反復数：3
- 播種日：2021年3月22日
- 土壌採取日：2021年6月1日
- 線虫密度分析：外部分析機関

結果

処理区	Pf/Pi [※]
休閒	0.83
ソイルセイバー	0.85
他品種A	0.44
シストル	0.36
アカクローバ	0.95

※ Pf/Piとは
Pf=栽培後線虫密度 /
Pi=栽培前線虫密度
値が
1より大=線虫密度が増殖
1より小=線虫密度が低下
1=変化なし